



## 東日本大震災復興支援 JX-ENEOS ウィンターカップ2014 平成26年度 第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会

### 男女決勝戦 放送決定のお知らせ

今年も年末恒例のウィンターカップ（全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会）開催の季節となりました。このウィンターカップは、夏のインターハイ（全国高等学校選手権大会）と並ぶ高校バスケの冬の祭典であり、同時期に開催される全国高校ラグビー大会、全国高校サッカー選手権大会に匹敵するビッグイベントで、全国47都道府県代表および開催地の男女強豪チームが一堂に会する高校バスケ最後の全国大会です。

今大会では、JXホールディングス株式会社、JX日鉱日石エネルギー株式会社を特別協賛に迎え、インターハイの男女上位2チームを推薦出場とし、従来の男女各48チームから男女各50チーム計100チームが出場し、12月23日（火・祝）から12月29日（月）までの7日間、東京体育館で熱闘を繰り広げます。

輝かしい歴史を積み上げてきた本大会からは、田臥勇太選手、大神雄子選手、渡嘉敷来夢選手をはじめ、後に日本代表チームや日本のトップであるNBL、bjリーグ、WJBLや海外リーグで活躍する多くの選手たちが輩出されています。本大会は、まさにそのひとつの根幹をなすハイティーン世代のシンボリック大会であります。

そして、そのもっとも注目の集まる男子・女子決勝戦の放送が決定。フジテレビが制作、BSフジで下記概要の通り、当日生中継致します。つきましては、貴メディアでの放送告知にご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 記

#### 放送概要

- 催事名称： 東日本大震災復興支援  
JX-ENEOS ウィンターカップ2014  
平成26年度 第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
- BS放送：  
**女子決勝**  
放送日時： 2014年12月28日（日）昼12:00～14:25（生中継）  
放送局： BSフジ  
番組制作： フジテレビジョン  
解説： 内海知秀（女子日本代表監督）  
ゲスト： 渡嘉敷来夢（JX-ENEOS サンフラワーズ）  
実況： 青嶋達也（フジテレビアナウンサー）
- 男子決勝**  
放送日時： 2014年12月29日（月）昼12:00～14:25（生中継）  
放送局： BSフジ  
番組制作： フジテレビジョン  
解説： 小野秀二（アースフレンズ東京Zヘッドコーチ）  
ゲスト： 田臥勇太（リンク栃木ブレックス）  
実況： 田淵裕章（フジテレビアナウンサー）  
[ベンチレポーター]中山明日実／フジテレビアナウンサー

地上波放送： 番組名： 高校バスケットボール ウインターカップ2014 ハイライト  
放送日時： 2014年12月29日（月）深夜2：30～3：30  
放送局： フジテレビジョン  
番組制作： フジテレビジョン  
出演者（VTR 出演含む）  
： 田臥勇太（リンク栃木ブレックス）  
渡嘉敷来夢（JX-ENEOS サンフラワーズ）  
小野秀二（アースフレンズ東京Z ヘッドコーチ）  
中山明日実  
田淵裕章（フジテレビアナウンサー） 他

## 催事概要

- 催事名称： 東日本大震災復興支援  
JX-ENEOSウインターカップ2014  
平成26年度 第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
- 日程： 2014年12月23日（火・祝）～12月29日（月）【7日間】
- 会場： 東京体育館（東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1）
- 主催： 公益財団法人日本バスケットボール協会、公益財団法人全国高等学校体育連盟、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社
- 主管： 公益財団法人日本バスケットボール協会、公益財団法人全国高等学校体育連盟バスケットボール専門部、東京都バスケットボール協会、東京都高等学校体育連盟バスケットボール専門部(男女)
- 特別協賛： JXホールディングス株式会社、JX日鉱日石エネルギー株式会社
- 後援： 文部科学省
- 協賛： 株式会社ナイキジャパン、株式会社明治、ゼビオグループ、株式会社D2C、テイクツー・インタラクティブ・ジャパン
- 出場チーム： 全国から選抜された男女各50校 \*別紙参照。  
(1)各都道府県代表の男女各1チーム（選出または推薦により決定）  
(2)当年度インターハイ優勝および準優勝の男女各2チーム（実行委員会による推薦）  
(3)開催地（東京）から推薦された上記（1）、（2）以外の男女各1チーム
- 大会に関するお問合せ： 公益財団法人日本バスケットボール協会 広報部  
TEL 03-3779-3101（9:30～12:00／13:00～17:30 土・日・祝祭日を除く）

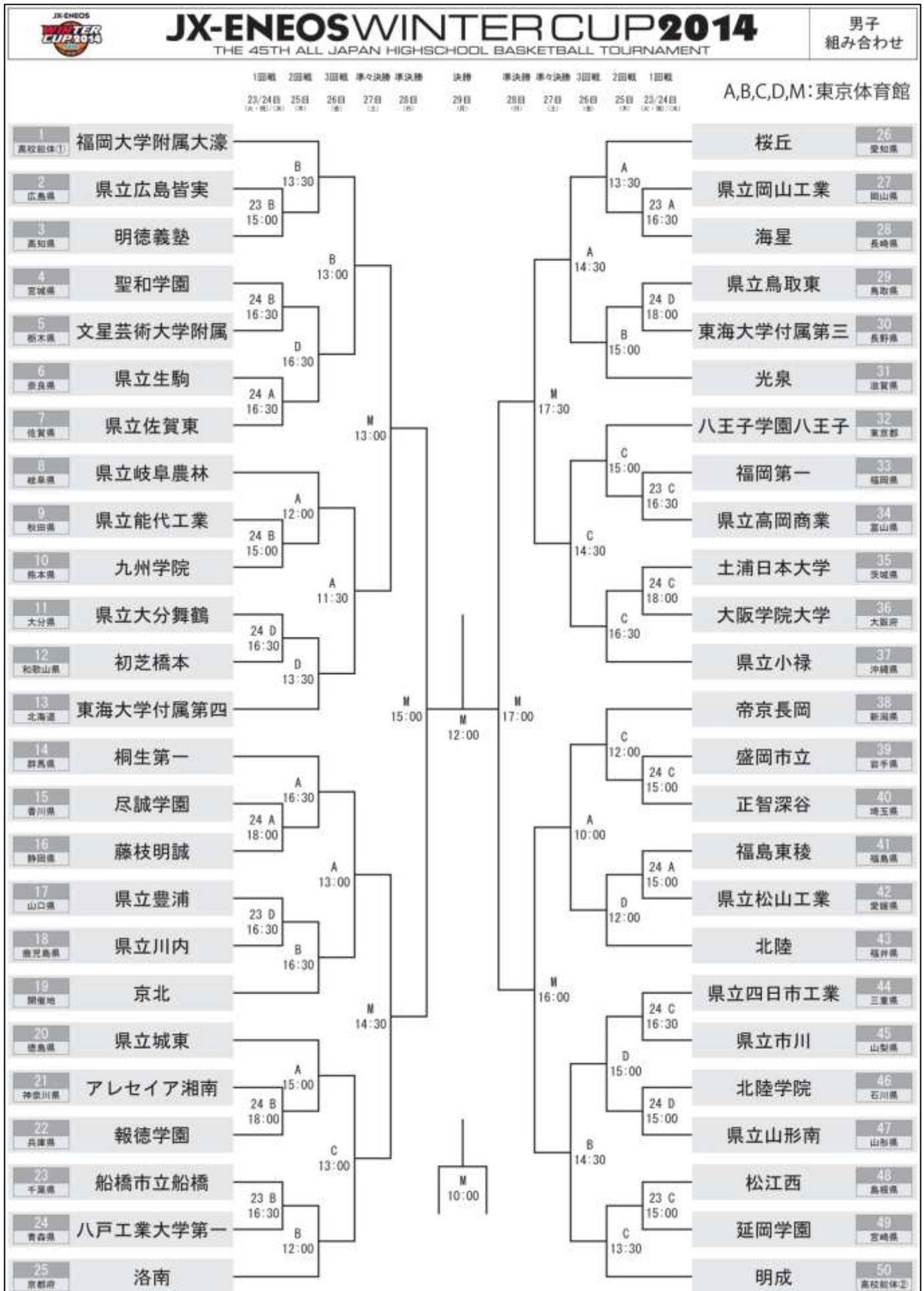
以上

## ◆大会の見どころ

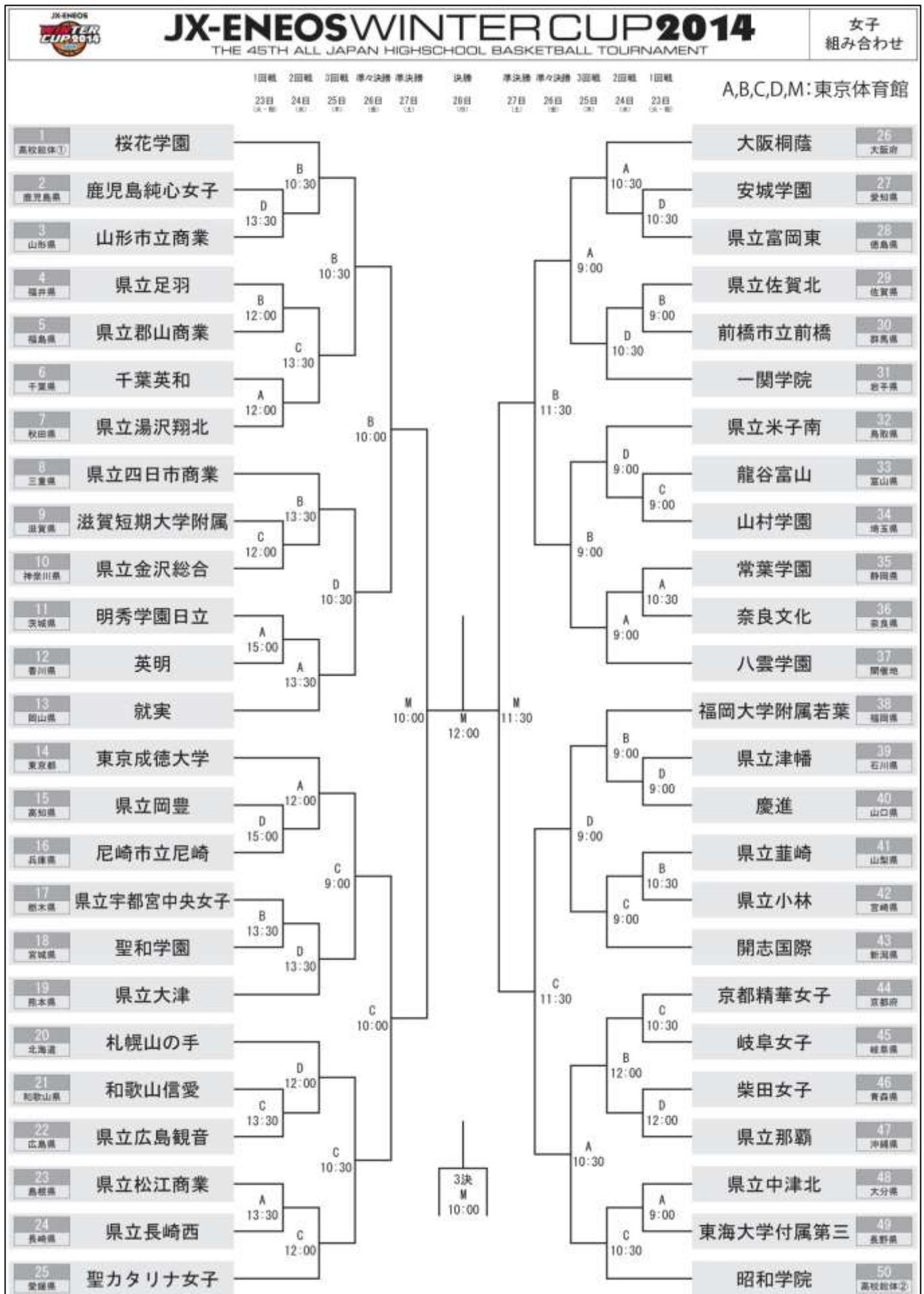
男子の注目は、夏のインターハイを制した「福岡大学附属大濠高等学校（福岡）」。キャプテン鳥羽陽介（3年生）は、秋の国体にも参加し、そこで優勝したことを自信にコミュニケーションを大切にしながらチームをまとめてあげている。そして、チームの得点源となるのは、ポイントガードの津山尚大（3年生）。ドライブ、3Pシュートなど幅広い得点パターンとフィジカル強さで戦力の要となり、冬のウインターカップでの優勝を狙う。昨年の覇者、「明成高等学校（宮城）」は、八村塁（2年生）を中心に、ウインターカップ2連覇を狙う。他にも、高校1年の時に最年少で日本代表候補に選出された角野亮伍（3年生）を軸とする名門「藤枝明誠高等学校（静岡）」。インターハイで驚異の得点力をみせた内田旦人（3年生）の活躍に期待が集まる「東海大学付属第四（北海道）」など、ウインターカップ常連校が揃い、連日激しい戦いを繰り広げる。

女子の注目は、ウインターカップ2連覇中の「桜花学園高等学校（愛知）」。新たなチームとなった夏のインターハイで優勝。秋の国体でも多くの選手が活躍し優勝を飾るなど、安定した力を見せてつけている。キャプテンの高辻真子（3年生）を中心に、エース・加藤優希（3年生）の多彩な攻撃で、さらなる頂点を目指す。その進撃に対抗するのが、千葉の名門「昭和学院高等学校（千葉）」。夏のインターハイ、秋の国体と共に、桜花学園の選手に優勝を奪われているだけに、その雪辱を果たしたいところ。今年、韓国・仁川で開催されたアジア競技大会に日本代表に選ばれた赤穂さくら（3年生）を中心に、悲願の全国制覇を狙う。また、「聖カタリナ女子高等学校（愛媛県）」、「札幌山の手高等学校（北海道）」、「大阪桐蔭高等学校（大阪府）」などの名門にも注目が集まる。

◆男子 出場校及び組み合わせ



◆女子 出場校及び組み合わせ



出場校一覧

	男子	女子
北海道	東海大学付属第四	札幌山の手
青森県	八戸工業大学第一	柴田女子
岩手県	盛岡市立	一関学院
宮城県	聖和学園	聖和学園
秋田県	県立能代工業	県立湯沢翔北
山形県	県立山形南	山形市立商業
福島県	福島東稜	県立郡山商業
茨城県	土浦日本大学	明秀学園日立
栃木県	文星芸術大学附属	県立宇都宮中央女子
群馬県	桐生第一	前橋市立前橋
埼玉県	正智深谷	山村学園
千葉県	船橋市立船橋	千葉英和
東京都	八王子学園八王子	東京成徳大学
神奈川県	アレセア湘南	県立金沢総合
山梨県	県立市川	県立葦崎
長野県	東海大学付属第三	東海大学付属第三
新潟県	帝京長岡	開志国際
富山県	県立高岡商業	龍谷富山
石川県	北陸学院	県立津幡
福井県	北陸	県立足羽
岐阜県	県立岐阜農林	岐阜女子
静岡県	藤枝明誠	常葉学園
愛知県	桜丘	安城学園
三重県	県立四日市工業	県立四日市商業
滋賀県	光泉	滋賀短期大学附属
京都府	洛南	京都精華女子
大阪府	大阪学院大学	大阪桐蔭
兵庫県	報徳学園	尼崎市立尼崎
奈良県	県立生駒	奈良文化
和歌山県	初芝橋本	和歌山信愛
鳥取県	県立鳥取東	県立米子南
島根県	松江西	県立松江商業
岡山県	県立岡山工業	就実
広島県	県立広島皆実	県立広島観音
山口県	県立豊浦	慶進
徳島県	県立城東	県立富岡東
香川県	尽誠学園	英明
愛媛県	県立松山工業	聖力タリナ女子
高知県	明德義塾	県立岡豊
福岡県	福岡第一	福岡大学附属若葉
佐賀県	県立佐賀東	県立佐賀北
長崎県	海星	県立長崎西
熊本県	九州学院	県立大津
大分県	県立大分舞鶴	県立中津北
宮崎県	延岡学園	県立小林
鹿児島県	県立川内	鹿児島純心女子
沖縄県	県立小禄	県立那覇
開催地	京北	八雲学園
高校総体1位	福岡大学附属大濠	桜花学園
高校総体2位	明成	昭和学院